

ギカイの窓

2021年(令和3年)2月1日 No.63

特集

動物ボランティア×市議会



トピックス

令和2年第3回臨時会

令和2年12月定例会

18名の議員が市政を問いました 一般質問

気候非常事態宣言を行いました

表紙

職人の手

撮影者 金井 恵満子さん

場所 布施

動物ボランティア × 市議会

動物愛護法が改正され、動物の虐待や遺棄も厳罰化されました。今回は、多頭崩壊や飼い主のいない猫の去勢手術をして、これ以上増えないようにするお手伝いや、譲渡可能な子猫・虐待の危険がある猫の保護、放置された猫たちのご飯やりなどを行っているボランティアのみなさんにお話をお聞きしました。

「餌をやらない猫たちはどうなっちゃうの？」
という子どもの問いに胸を張って答えたい。

―動物や子どもに関わる各種団体の代表として活動されている徳間さんに活動の目的をお聞きます。

・動物福祉には、お金、場所、人、そしてそれを支える志が必要です。主に犬や猫の保護をしています。主として犬や猫の保護をしていますが、それぞれの立場でそれぞれ

れの役割を尊重し合い、一人でも一頭でも多く幸せになってほしいという願いで活動しています。
―それぞれの角度から猫に関する活動をしているみなさんにもお聞きます。

・飼い主がいらない猫がたくさんいる現場に行って、こういう状況

況が今の日本にあるということ
は悲しい。僕たちのような高校生は知らない。現状をもっと多くの人に知ってもらいたいです。
・息子の友達も連れて行ったら、ショックを受けて。寒いからもっと毛布を敷きましょって。
・「餌をやらない猫たちはどう

なっちゃうの？」と子どもに聞かれたことがあります。餌をあげている人が非難されて、あげなくなる、ゴミをあさったりして根本的な解決にはなりません。
・佐久市は「動物との共生」という考え方で、手術して、地域猫としてご飯をあげて、これ以



(公社)日本動物福祉協会 長野支部長
NPO法人CACA 副理事長
徳間壽美子 さん



不妊去勢手術を推進
清水愛 さん



地域ボランティア
クリストファー志穂 さん



マルチアーティスト
滝澤さや香 さん



えさやりボランティア
戸塚美恵 さん



岩村田高校3年
戸塚柊斗 さん



捨てられ、コンビニに助けを求めた猫

飼い主に置き去りにされた猫たち

動物との共生に思いを寄せる若者



保護猫 銀ちゃん



保護猫 ペンちゃん



上増やさないと呼び掛けています。これは全国的にも先進的で、佐久市の文化度の高さを誇りに思います。

- ・地域の人みなで見守る、という地域猫の概念を知らない人が多い。みんながそういう想いになれば、弱者にやさしい社会になるのでは。

―佐久市に望むことは

- ・もっと一緒に活動してくれる人が増えるとうれしいですね。
- ・地域や行政への協力として行う手術にも費用がかかります。助成金も増えましたが、差額は誰かが負担しなければならず、私たちの負担も多いです。
- ・命は人間も動物も変わらない。不幸な猫も身近にいるということとを、もっと若者にも知ってもらうことがこれからの日本がよくなるということじゃないかな。
- ・学校の道徳などで動物愛護も教えて、命を守る活動は悪いことじゃないってわかってほしい。
- ・食育でも命をいただきますと言う。周りにある小さな命も私たちと価値は変わらない、と子どもたちに教えて欲しいです。

令和2年 第3回臨時会

令和2年第3回臨時会を10月30日に開き、事件案1件及び予算案3件を審議しました。

臼田総合運動公園改修に係る発生土改良工事の請負契約の締結議案は総務文教委員会に、また、新型コロナウイルス感染症対策のため市独自に行う施策等に係

る補正予算3件は予算委員会に付託し、それぞれの委員会また各分科会において慎重審査を行いました。
提出された4つの議案全てにおいて全会一致で可決しました。

令和2年佐久市議会第3回臨時会 議案審議結果

議案番号	議 案 名	審議結果
116	令和2年度臼田総合運動公園大規模改修整備事業発生土改良工事請負契約について	◎
117	令和2年度佐久市一般会計補正予算（第8号）について	◎
118	令和2年度佐久市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	◎
119	令和2年度佐久市国保浅間総合病院事業特別会計補正予算（第1号）について	◎

【結果の表示】 ◎全会一致で可決 すべての議案において全会一致で可決しましたので賛否一覧はありません。

令和2年 12月定例会

令和2年12月定例会を11月26日から12月22日までの27日間の会期で開き、条例改正や補正予算など25件、意見書案3件を可決しました。



提出された議案の詳細はこちらをご覧ください。

令和2年佐久市議会12月定例会 議案審議結果

議案番号	議 案 名	審議結果
120	佐久市特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
121	佐久市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	◎
122	佐久市税外収入金に対する手数料及び延滞金徴収条例等の一部を改正する条例の制定について	◎
123	佐久市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について	◎
124	佐久市浅科福祉センター条例を廃止する条例の制定について	◎
125	佐久市積立基金条例の一部を改正する条例の制定について	◎
126	佐久市民会館条例及び佐久市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	◎
127	佐久市臼田健康活動サポートセンターの指定管理者の指定について	◎
128	令和元年度（2019年度）浅科支所複合施設整備事業複合施設建設（電気）工事請負契約の変更について	◎
129	佐久の泉共同作業センターの指定管理者の指定について	◎
130	野沢共同作業センターの指定管理者の指定について	◎
131	グループホームしおなだの指定管理者の指定について	◎
132	市道の路線認定について	◎
133	市道の路線変更について	◎

134	佐久市生涯学習センターの指定管理者の指定について	◎
135	令和２年度佐久市一般会計補正予算（第９号）について	◎
136	令和２年度佐久市一般会計補正予算（第10号）について	◎
137	令和２年度佐久市国民健康保険特別会計補正予算（第３号）について	◎
138	令和２年度佐久市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）について	◎
139	令和２年度佐久市工業用地取得造成事業特別会計補正予算（第２号）について	◎
140	令和２年度佐久市下水道事業特別会計補正予算（第１号）について	◎
141	令和２年度佐久市一般会計補正予算（第11号）について	◎
142	佐久市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎
143	令和２年度佐久市立佐久平浅間小学校教室等増築（本体）工事請負契約について	◎
144	令和２年度佐久市一般会計補正予算（第12号）について	◎
意見書案 第８号	防災・減災、国土強靱化対策の継続・拡充を求める意見書の提出について	◎
意見書案 第９号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書の提出について	◎
意見書案 第10号	北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書の提出について	◎

【結果の表示】 ◎全会一致で可決 すべての議案において全会一致で可決しましたので賛否一覧はありません。

請願・陳情の審議結果

番 号	請願・陳情者	要 旨	審議結果
令和２年 請願第４号	佐久市跡部140-1 佐久市文書館（仮称）の設置を求める有志の会 会長 伴野敬一	「佐久市文書館（仮称）」の設置を求める請願	趣旨採択
令和２年 陳情第９号	長野市高田276-8 地域医療と公立・公的病院を守る長野県連絡会 代表 長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林吟子 外７団体	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのち と健康を守るための陳情	採択

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書の提出について全会一致で可決しました。

北朝鮮が、日本人の拉致をはじめて認め謝罪した平成14（2002）年の日朝首脳会談以降、12件17名の政府認定の拉致被害者のうち5名の拉致被害者とその家族の帰国は実現したものの、12名はいまだ北朝鮮に残されたままです。

このような中、北朝鮮による日本人拉致被害者全員を一刻も早く救出し、拉致問題の早期解決のため全力で取り組むよう国に対して求める意見書案が、市議会４会派の幹事長の連署により、４会派に所属する議員の総意として12月定例会に提出され、本会議において全会一致で可決しました。

常 任 委 員 会 審 査 報 告

条例案4件、事件案4件の計8件を原案可決。継続審査中の請願1件を趣旨採択

総務文教委員会 委員長 井出 浩司

臼田健康活動サポートセンターの指定管理の指定、浅科支所複合施設建設工事請負契約、佐久平浅間小学校教室等増築工事請負契約等について原案可決。「佐久市文書館（仮称）」の設置を求める請願を趣旨採択。

移転後の浅科会館の使用料について減免申請などの手続きの簡略化を検討して欲しいと意見。佐久平浅間小学校教室等増築工事に関連して今回の増築により普通学級が30学級となりこれ以上の増築はないことを確認した上で今後の通学区見直しの問題も含め先送りしないで早めの対応をするように意見。「佐久市文書館（仮称）」の設置を求める請願について閉会中の他市の設置状況の視察も踏まえ、文書館を設置する方向性については理解できる、財政的に新たに文書館を建設するかも含めた上で検討する必要があると趣旨採択。



建設が進む浅科支所複合施設

条例案2件、事件案2件を原案可決。国土強靱化対策を求める意見書を提出

経済建設委員会 委員長 柳澤 潔

・新型コロナウイルス感染症対策に係る利子補給金に必要の財源の確保を図るために、新たに設置する基金条例案の審査において、委員から「コロナ禍において返済が困難になる事業者もいると思う。そういった状況も鑑みながら、市民の声も大切に施策展開していただいたい」と意見がありました。
・「防災・減災、国土強靱化対策のための3か年緊急対策」が令和2年度末に終了となることから、内容の拡充や予算を別枠で確保する等、引き続き取り組みの促進を図るための必要な処置を講ずることを求める意見書を提出しました。

・新型コロナウイルス感染症対策に係る利子補給金に必要の財源の確保を図るために、新たに設置する基金条例案の審査において、委員から「コロナ禍において返済が困難になる事業者もいると思う。そういった状況も鑑みながら、市民の声も大切に施策展開していただいたい」と意見がありました。
・「防災・減災、国土強靱化対策のための3か年緊急対策」が令和2年度末に終了となることから、内容の拡充や予算を別枠で確保する等、引き続き取り組みの促進を図るための必要な処置を講ずることを求める意見書を提出しました。



道路認定箇所の現地調査も行いました

条例案2件、指定管理者指定に係る事件案3件を原案可決。新規陳情1件を採択

社会委員会 委員長 内藤 祐子

浅科3施設統合移転に伴う条例廃止等条例案2件。佐久の泉共同作業センター、野沢共同作業センター、グループホームしおなどの3事業所の指定管理議案を審査。医療・介護の人員確保・財源拡充等に係る陳情を採択。

・佐久の泉共同作業センターの移転先である前山デイサービスセンター跡地の改修後の様子を見学し、新しく特殊浴槽が整備された臼田学園を訪れ、民間委託後の給食の様子等を視察しました。特殊浴槽整備により、利用者はもとより、支援員の負担が軽減された実情を確認しました。
・浅間病院職員に、国から一人20万円の慰労金が給付される事を確認しました。
・新型コロナウイルスによる厳しい医療現場の実情を反映した「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情」が全会一致で採択されました。



臼田学園の特殊浴槽

市民生活に直結する予算を可決しました



新型コロナウイルス対策、災害復旧、防犯カメラ設置、子育て支援等の補正予算案を審査

予算委員会 委員長 小林 貴 幸

令和2年度の一般会計補正予算と特別会計補正予算の予算案8件を全会一致で原案可決。
補正内容は、市議会からの提言も受けて編成された新型コロナウイルス関連の追加補正など。成人式関連の予算は附帯決議を付して可決。

この12月定例会での議決で一般会計予算の総額は約700億円になりましたが、今回の補正は、新型コロナウイルス感染症による感染予防や生活支援、経済対策といった関連経費が主な内容でした。

特に、成人式参加者へのPCR検査経費については、新型コロナウイルスの影響による社会情勢などを踏まえて慎重の上にも慎重を期した対応を求める附帯決議を付しました。

付託された予算案8件は、予算委員会の各分科会による審査も経て、慎重審議の結果、原案可決と決し、本会議で予算委員会における審査結果の報告を行いました。



予算委員会での審査内容を本会議において報告

総務文教分科会 分科会長 井出 浩 司

情報通信ネットワーク事業について、防犯カメラシステム構築には佐久ヶ浦ケーブルテレビの光伝送路を使用するのか質疑、FTH化する際、将来の防犯カメラ活用について構想があったのでメリット・デメリットを総合的に評価してほしい。映像の取り扱い等についても一元管理しガイドラインに基づき運用する

経済建設分科会 分科会長 柳 澤 潔

・大河ドラマ渋沢栄一関連事業委託料は、2021年NHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公渋沢栄一ゆかりの地として市を宣伝するための予算。現地調査を行い、内山の舩水区が管理する神社の崖に設置の渋沢栄一が詠んだ漢詩中に「勢衝青天・」とあることを確認した上で、分かりやすい説明書きの設置を要望しました。

社会分科会 分科会長 内藤 祐 子

主に、新型コロナウイルス関連補正予算を審査
・コロナ禍で、心のほっとライン佐久への相談が増えたための電話料増額補正。
・高校3年生相当までのお子さんのインフルエンザ予防接種費用について、今年度末までの接種1回につき千円、2回で二千円を補助するための増額補正。

・ひとり親世帯臨時特別給付金の基本給付を

ることを確認しました。

補正予算（第11号）についてPCR検査に係る予算は認めるが、その執行にあたっては成人式の開催について感染状況の先が見通せない状況の中、開催時期も含め、慎重の上にも慎重を期した対応を求める旨の附帯決議を付するべきという全分科員の総意として意見しました。

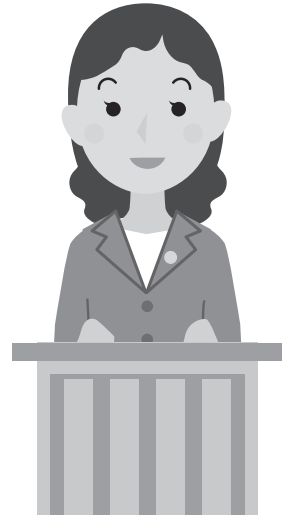
・駒場公園テニスコート照明設備の更新では、水銀灯からLEDライトに変更するための予算。メーカーの説明によると気象条件も影響するが、電気代は約6割の減、照明の寿命も5〜6倍伸びるとの答弁。他の都市公園の照明灯具もLED化に取り組んでいくことを確認しました。

再支給するための増額補正。

・ワクチン接種が開始した際に、速やかに対応できるよう、全市民分のクーポン券を作成する経費を予算計上。
各補助金については、周知の徹底を市へ要望し、お困りの方はまず窓口へ相談いただくことが重要であることを確認しました。

18名の議員が市政を問いました

一 般 質 問



- 令和2年第2回定例会と同様に、今定例会の一般質問においても、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から時間短縮をはかるため、質問者一人当たりの質問時間の上限を60分から45分に短縮しました。
- 一般質問の紙面は、質問した議員個々の責任で編集しております。ご不明な点は、各議員にお尋ねください。また正式な記録は会議録をご覧ください。
- 佐久ケーブルテレビ・FMさくだいらでの放送やインターネットによる動画配信を行っていますので是非ご覧ください。



動画配信 QRコード



一般質問とは

議員がその属する地方公共団体の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質することをいいます。

通学路安全対策について

◆通学路交通安全プログラムについて

Q 本年度末現在、対策が未実施の箇所は、今後どのように対応していくのか。

A 道路の拡幅や歩道の設置など短期間では事業の方向性が決まらない箇所がある。グリーンベルト設置など代替や通学路の変更なども検討いただくこともある。

Q 当該プログラム掲載箇所への対応策を保護者、学校へは伝えているか。

A 現在は、市のホームページ「学校別対策要覧一覧」を更新し管理している。今後は、学校を通じて保護者へも周知を図るなどきめ細かく対応する。

横断歩道橋設置要望箇所 位置図



◆国道141号歩道橋設置について

Q 令和5年開校の白田地区新小学校への通学に関し、国道141号線を多くの児童が横断しなければならぬ。横断には歩道橋が必要であるが現在の状況は。

A これまで保護者、地元区、関係の皆様と県に対し要望をしてきた。11月24日、県より「新校開校までの設置に向け検討する」と回答を得た。

◆その他の質問

・県道三分中込線のバイパス化について



たかはし よしえ
高橋 良衛

市民の大変さに寄り添う支援を（国保 税負担の軽減、福祉分野への支援等）



ないとう ゆうこ
内藤 祐子

◆国保税負担の軽減を

Q 国保のコロナ減免は増えているか。

A 8月末からプラス62件で189件。減免合計額は2千192万4千400円。

Q 国保水準統一化（県下国保税の統一化）を目指すという県の方針も踏まえ、国保税引下げの検討をすべきではないか。

A 「長野県国民健康保険運営方針」を踏まえ、所得状況、「財政健全化計画」に基づき、見直しについて検討していく。

Q 6月に長野県保険医協会がまとめた県下77市町村のアンケート結果を見ると、モデルケースで、国保税は、県下2番目の高さ。一方県へ払う納付金は44番目。基金は断トツ1位の16億円以上。佐久市は「税は高く、納める金は低く、貯金は多い。」この特異性をどう見るのか。

A 今年度で「財政健全化計画」が終わる。結果を踏まえ、これ

40代夫婦のみ 所得150万円 固定資産税3万円の ケース	金額	県内順位
国保税	27万6440円	2位
県が算定した 標準保険料	24万6577円	35位

県への 納付金	総額	44位 (1人当たり)
国保基金	23億3901万1134円	
	16億5483万3000円	1位

佐久市の国保税についての県内77市町村比較

らも参考の材料として、見直しの検討を進める。

◆障がい者を預かるタイムケア事業の「手帳所持条件」の廃止を

Q 他の自立支援給付事業では「医師の意見書」での対応も可能。サービスが途切れないよう、条件の緩和を。

A 状況を把握し、県へ要望する。

◆その他の質問

- ・障がい者雇用支援
- ・要介護者への特別障害者手当
- ・指定管理事業モニタリング

気候非常事態宣言について 子育てのトップランナーをめざす



よしかわ ともこ
吉川 ともこ

◆気候非常事態宣言について

Q 近年、気候危機による災害や感染症などが増えている。佐久市も議会と共に非常事態宣言を行ったが、目的は。

A 異常気象により昨年のような災害は増えると予測され温室効果ガスの削減は喫緊の課題。宣言は、私たち一人一人が気候変動により発生する問題に危機感を持ち、自分ごととして認識し行動を変えるきっかけとなる。

Q 気候変動は止められないと言われ、それに適応していく必要がある。また、気候危機に関する教育も重要と考えるが、具体的な施策は。

A 省エネ、再エネ利用、防災、ごみの削減など7つの基本方針のもと、施策を計画している。

◆子育て支援について

Q 子育てしていく中で産後はとても重要な時期。宿泊型産後ケアは切実な要望もあるが、今後

の産後ケアの計画は。

A 出産後の不安軽減のため、現在の訪問型の産後ケアに加え、宿泊型を計画している。

Q 子育てのトップランナーを目指すとしているが、ビジョンは。

A 地域一帯となった子育て、子育て世代やシングル世帯の移住に向けた支援策など5つの基本的施策。多様性の尊重、困難な状況への支援、すべての子どもたちの育ちを包括的に支えることにより「子育てのトップランナー」を目指す。



佐久市辺地総合整備計画について 対策事業の実施状況と今後の整備方針



なかじょう としかず
中條 壽一

Q これまでの辺地対策事業の定義及び、実施状況と成果は。

A 各種環境整備について、「辺地に係る公共的施設の総合整備の為に財政上の特別措置等に関する法律」に基づき、有利な財源である辺地対策事業債を最大限活用し、実施している。辺地の基準は、辺地法に定められている。

A Q

民の安心で安全な生活環境の確保をした。黒田・大月辺地も消防施設の更新、内山牧場のキャンプ場内の施設・設備を整備した丸山・馬坂・広川原辺地「広域基幹林道田口十石峠線」の整備。湯原・十二新田辺地は「市道U718号線及び市道54・6号線を整備し総合運動公園の再整備」に着手機能向上を図っている。

今後の辺地整備方針は、各種サービス展開を可能とする通信インフラ整備等を推進する。



◆コロナウイルス対策について

Q 佐久市の生活保護の現状と今後の見通しは。

A 受給者は360世帯439人で昨年より増加。相談は213件、うちコロナ関連49件。リーマンショック時は5か月後に急増しており、今後増加を懸念している。

Q 生活困窮者支援制度の利用の現状と今後の見通しは。

A 緊急小口資金266件（昨年度5件）、総合支援資金86件（同0件）、住居確保給付金23件（同1件）と増加。今後も相談が続くとみている。

Q コロナ感染者を傷つけるのは誹謗中傷だけではなく、事実であつても噂の広がり自体が当事者には暴力的になる、ということとを強く発信すべきでは。

A 噂の拡散につながるような呼び掛けは、今後も引き続きやっていきたい。

新型コロナウイルス対策について 保育園のより良い環境作りについて



しおかわ ひろし
塩川 浩志

◆保育園の環境作りについて

Q 小学校の教頭にあたる保育園の主任保育士が、佐久市ではほぼ全員担任を持っている。県内では全員フリーにしたり、大規模園の主任をフリーにしている自治体も多いが、子どもの安心な環境作りのために主任は担任から外すべきでは。

A 経験豊富な主任が第一線で現状把握することで若手にも具体的な指導が可能となる。一方で主任の重い負担が保育環境に影響を及ぼさないよう、職員間で連携を図って取り組んでいる。



Citrus Ribbon
PROJECT

コロナ感染者らへの差別・偏見をなくす「シトラスリボンプロジェクト」のロゴ（シトラス色のリボン）

中込地区保育所施設整備事業について

Q 「中込地区保育所施設整備事業について」現況と今後の方針について問う。

A 中込第一保育園は、S45年建設で築50年と市内公立保育園で2番目に古い園舎。定員は90人だが12月1日時点の園児数は55人。

第二保育園はS47年建設で築48年。市内で3番目に古く、定員は130人で、現在園児数は102人。

整備の形態については、2園それぞれの園舎建て替えや、現在とは別の場所で2園を統合して園舎を建築するなど、様々な形が考えられるが、中込地区区長会や地元の皆様、保護者の皆様のご意見を「しっかりと」伺いながら決定をする。

統合する場合の候補地として、中込地区区長会からは、中込小学校周辺が望ましいが、市からも提案して頂きたい。との提案が出されている。



中込第一保育園



中込第二保育園

市としては小学校周辺の他に、工場移転があった中込駅周辺も候補地として可能性があるため、検討に加えている。



しみず ひでさぶろう
清水 秀三郎

・デマンドタクシーの利便性の向上を ・高齢者へのタクシー補助制度を

◆デマンドタクシーを利便性良く

Q 戸口から目的地への移動の要望に応えられないか。

A 通常のタクシーと同様な戸口から目的地までの運行は、現時点で実施する予定はない。停留所をきめ細かく設置するよう努めている。

Q 望月地域から循環バスの停留所へ、デマンドタクシーで乗り入れができないか。

A 現在、運賃等の課題も含め、バス及びタクシー事業者と協議を重ねている。

Q 望月地域と白田地域のデマンドタクシーの運行日を増やせないか。

A 事業者との協議や調整が必要であるので、デマンドタクシーの利用状況を確認したうえで検討したい。

Q バス・デマンドタクシーに関するアンケートの結果をどう生かす考えか。(市広報12月号添付)

A 「地域公共交通計画」の策定に生かすほか、停留所整備等に活用する予定。

◆高齢者へのタクシー補助制度を

Q タクシー補助制度を、近隣市町村に倣い、佐久市も実施するべきではないか。

A タクシー補助制度を実施している自治体へ、11月上旬に視察を実施し、現在研究を行っている。市の公共交通機関の補完的事业として、地域公共交通計画の見直しに合わせて検討していく。



高齢化が進んでいる中で、利便性の良い公共交通が求められる。



こばやし まつこ
小林 松子

気候非常事態宣言の実践方針について



よしおか とおる 徹

Q 当市の二酸化炭素の年間総排出量はどのくらいか。

A 国の公表数値等から算出した平成29年度の実績値は63万1千トンで、基準年(平成25年)比較で9%減であった。

Q 本年10月に議会と共に行った2050年CO₂排出量実質ゼロを目指すとする宣言の実現に向けた取り組みの基本的方針は。

A 市民の皆さんとの協働が欠かせない。3R運動の推進等きめ細かい市民意識の啓発、省エネ家電への買換えや太陽光発電、電気自動車普及促進への効果的な支援、CO₂を大量に吸収・固定する森林の整備事業等を適切に行っていく。現行の第二次環境基本計画もこれら施策の総合的な推進のため改定していく。

Q

削減しきれないCO₂を埋め合わせる制度として、J-クレジットを活用したカーボンオフセット制度があるがその利用も

考えるのか。

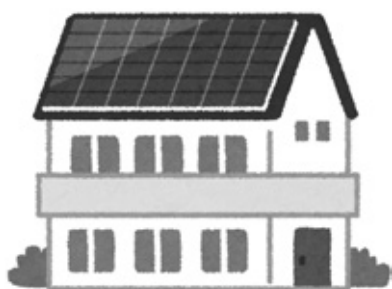
A 同制度の活用も一つの有効な手法であると認識している。

Q 6月議会で取り上げた「バールンフェスティバル」で排出されるCO₂の処理については。

A 先ずは自家用車での来場を減らす等削減策を講じる。その上でオフセット制度の活用を組織委員会で協議していく。

◆その他の質問

・来年改訂される小・中学校図書館必須の「ポプラディア百科事典」の全校配備について



野沢会館(生涯学習センター)について コロナ禍での現状と対応について



つちや ひろこ 啓子 土屋

◆野沢会館について

Q 「こども環境学会」と連携し野沢会館・児童館・県民佐久運動広場等の再整備について、子どもの為のより良い環境づくりを実現する為のアドバイスをもらう事としているが、現在までの経過と現状は。

A 公共空間の有り方として子どもを育てやすい環境や、子どもにとってより良い環境の形成に資する為の基本的な考え方をまとめたガイドラインに添って必要なアドバイスを提案を頂いている。市を訪問頂いたりオンラインを通し、野沢会館の設計者や事務担当と連携している。

Q 助言を受け、具体的にどのように実施設計に反映するのか。

A 具体的には「入口を入った時分かり易い構造である事」「一階と二階の空間的なつながりを意識し関係性を持たせる」「中が見える様なオープンな空間造



こんな空間があるといいな

◆その他の質問

・コロナ禍の現状と対応

Q 以前からキッズスペース・児童図書館・チャレンジ教室等の設置要望をしてきたが「児童図書コーナー」は期待して良いか。

A それぞれの家庭に有る蔵書等を持ち寄り利用する事で、図書に触れる空間が出来れば、という議論をしている。

社会教育施設の在り方について

Q

創錬の森には北から県立武道館・創錬センター。また、駒場の森には図書館・美術館・プール・弓道場・テニスコート・県立の創造館が整備されている。少し南には文化財事務所と遺物展示場・総合体育館・白田地区にコスモホールが有る。それぞれの耐用年数は60年であるが、殆どが半分経過している。今後単体での整備でなく複合施設としての整備が考えられるが市の考え方は。

A

施設の更新にあつては重要な視点であると認識している。更新の検討に当たっては、老朽状況や課題、利用状況、サービスの必要性を分析・評価を行う中で集約化・複合化も考慮していく。

Q

施設の更新に当たっては財源が必要である。現在42の基金が有るが、社会教育施設関連では文化振興基金の他2つしかない。



つちや としげ
土屋 俊重

社会教育施設複合化の目的を持った基金が必要と思うが市の考えは。

A

社会教育系施設に係る建設基金の創設は難しい状況である。しかし後世代の負担を軽減するための財源の確保は必要と認識している。「佐久市公共施設総合管理計画」に基づき「戸別施設計画」を策定している。更新や集約化・複合化の費用検討する内容も有るので、俯瞰し基金の創設の必要性も含め、検討を深める。



駒場の森の中にある中央図書館

押印廃止と書面主義の見直しについて コロナ禍における選挙管理体制

◆行政手続における押印廃止と書面主義の見直しについて

Q

押印廃止と書面主義の見直しについての見解は。

A

押印廃止は行政手続の簡素化、書面主義の見直しは、オンライン化を図ることと捉えている。

Q

市の規則等における押印を必要としている様式の数は。

A

市の例規集搭載の要綱、規定のうち押印を必要とする様式は約2,000種類ある。

Q

今後の取り組みとして、どのような基準で廃止の判断をするのか。

A

国において「押印廃止マニュアル」を作成し、地方公共団体に配布する当該マニュアルを参考とする。

◆コロナ禍における選挙管理体制について

Q

投票率の低下防止について期日前投票所の更なる利用促進と利便性向上を図るため、イ



期日前投票所での投票



こばやし としはる
小林 歳春

オンモール佐久平に新たに期日前投票所の設置に向け協議を進めている。

Q

投票入場券裏面へ、宣誓書の記載をするのか。

A

来年4月の市議・市長選挙より導入します。

Q

宣誓書に、新型コロナウイルス感染症防止のための事由はあるのか。

A

公職選挙法に「天災又は悪天候により投票所に到達する事が困難である事」に該当する。

コロナ禍での学校教育の対応について 関係人口創出について



みついし よしふみ
三石 義文

Q

コロナウイルスの感染が確認された場合、休校などの市教育委員会の判断基準は。また春先のように再度休校になった場合、授業時数の確保はできるのか。

A

臨時休業や出席停止など佐久市における基準の見直しを適時している。児童生徒教職員本人が感染者となった場合、保健所の指導の下、当該学校の全部または一部を休業することを骨子に考えている。授業時数については教育課程での学習進度は、11月末で通常の90%以上の学習進度で、ほぼ例年に追いついてきている。長期の休業となった場合は別だが、仮にインフルエンザ等の臨時休業があったとしても概ね対応できる状況である。

Q

整備中の児童生徒一人一台の教育用コンピューターは休校中どのように活用するのか。利点と課題は。

A

双方向型リモート授業も可能



活用が期待される教育用コンピューター

A

だが当面はオンデマンド型の授業となる。利点としては自分のペースで学習が進められるが受け身になりやすく学習意欲の維持が難しいともいわれている。

Q

支援金等利用して佐久市に来たりリモートワーカーとの関わりをどう考えるか。

リモートによる個別の移住相談など行い多様な就労形態に着目しリモートワーカーに市内企業の業務を副業として紹介。リモートワーカーを接点に佐久市とのつながりを広めていく。

生活困窮者の居住支援の現状について 産後ケアの状況と今後について



わじま みわこ
和嶋 美和子

Q

コロナ禍の中で収入が減り、家賃を滞納している方の相談が増えていると思うが、住居確保給付金の支給状況は。

A

11月30日現在、本年度の支給決定数は23件で、昨年度の1件と比べ大幅な増加となっている。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、離職及び減収等によるものが支給決定件数の64%を占めている。4月から支給を開始した方が12月には支給期間が終了することから、国においては支給期間の延長について検討しているところである。

Q

佐久市の行っている産後ケアについて①対象者②アウトリーチ型産後ケアの状況③宿泊型産後ケアの計画について伺う。

A

①生まれたお子さんがおおむね1歳6か月になるまでを対象とし、同居家族の有無にかかわらず産後ケアを必要とする方に実施している。



②

アウトリーチ型産後ケアは助産師が利用者のお宅に伺って家庭の状況を直接確認し、体調不良や授乳、育児不安などの相談に応じている。今年度は11月まで64件の利用があった。

③宿泊型産後ケアは、病院等の施設に泊まりながら24時間体制で助産師等のサポートを受けることができ、休養もとることができると支援策である。佐久市は来年度の実施計画にこの事業を計上している。

市長3期目の行政運営・総合計画実施計画・3年度当初予算編成について



せきもと いさお
関本 功

Q 令和元年東日本台風における行政の災害対応について。

令和元年東日本台風における行政の災害対応について。

A 災害のリスクと地域のリスクを知るための「防災マップ」の全戸配布。実効性のある避難行動を高めるための「防災行動計画」の全戸配布。地域との伝達手段として全区にスマートフォン

Q 東日本台風の復旧や新型コロナウイルス感染症対応などの財政支出、さらに普通交付税における合併特例措置の終了で歳入が厳しい中、3年度当初予算編成における基本的な考え方は。

東日本台風の復旧や新型コロナウイルス感染症対応などの財政支出、さらに普通交付税における合併特例措置の終了で歳入が厳しい中、3年度当初予算編成における基本的な考え方は。

A 「未来への投資」となる事業。「災害に強いまち」の構築に係る事業。新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた経済対策等の事業を中心に重点的に予算配分を行う。

「未来への投資」となる事業。「災害に強いまち」の構築に係る事業。新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた経済対策等の事業を中心に重点的に予算配分を行う。

Q 若年世代の人口流出、高齢化社会の進行、さらに台風災害やコロナ禍における、実施計画の策定方針はどうか。

若年世代の人口流出、高齢化社会の進行、さらに台風災害やコロナ禍における、実施計画の策定方針はどうか。

A 「人口減少克服に向けた取り組み」として、若年女性のUターン

「人口減少克服に向けた取り組み」として、若年女性のUターンの促進事業。AI、IoT等の革新的技術を活用する事業。「より良い復興に向けた取組」として、原型復旧だけでなく、改良復旧・機能強化により、強靱な構造物を構築するため、ビ



台風19号におけるボランティア活動

Q 過疎対策事業債の継続が見込めるとした場合の来年度の過疎対策事業債の活用方法をどのように考えているか。

過疎対策事業債の継続が見込めるとした場合の来年度の過疎対策事業債の活用方法をどのように考えているか。

A より多くの交流人口の創出や、定住人口の創出に資する事業に積極的に活用し取り組んでいき、まちづくりに当たっては住民の皆様と十分な意見交換を実施し、住民のニーズを踏まえた過疎地域の振興に引き続き取り組んでまいります。

Q 市役所業務へのAI導入に対する市の考えはどうか。

A 佐久市においてもAIの導入に向けた検討を進めているところでございます。業務の効率化や市民サービスの向上につながる様々な技術は、今後も活用していく必要があることから、導入に向けた情報収集や検証を行ってまいりたいと考えております。

Q 望月地区の交流人口増加に向けた取り組みについて。

望月地区の交流人口増加に向けた取り組みについて。

A 今年度から、望月地区の確かな暮らしに着目した御鹿の郷地域ブランディング事業に取り組んでいるところであります。

Q 天来記念館の書を活用して書の一部をレプリカ等作成し、書の街望月をPR出来ないか。

天来記念館の書を活用して書の一部をレプリカ等作成し、書の街望月をPR出来ないか。

A 書を活用してのアイディアの実現は難しいと考えておりますが、書のまちづくりに向け



望月のシンボル道祖神

佐久市の過疎対策事業債について市役所業務のデジタル化について



おおつか ゆういち
大塚 雄一

て天来の書が、一層注目されるよう更なる工夫を凝らしてまいりたいと考えております。

市役所業務へのAI導入に対する市の考えはどうか。

佐久市においてもAIの導入に向けた検討を進めているところでございます。業務の効率化や市民サービスの向上につながる様々な技術は、今後も活用していく必要があることから、導入に向けた情報収集や検証を行ってまいりたいと考えております。

ひとり暮らし高齢者の見守り事業について 電力の地産地消について



えもと のぶひこ
江本 信彦

◆デジタルを活用した見守りにつ
いて

Q 愛媛県西条市では、2018
年に高齢のひとり住まいや夫婦
のみの世帯を対象にAIを搭載
したロボットにより実証実験を
行い予想以上の高評価を得た。
このような取り組みについてど
のように考えるか。

A AIロボットの導入や、実証
結果が少ないので把握に努めた
い。また市で設置している緊急
通報システムに比べ高額であり
現時点でロボットの導入は考え
ていない。今後人手不足等を勘
案すれば将来必要になる分野で
ある為、他市町村の導入や実証
結果などに注視していく。

◆地域新電力の認識について

Q 再生可能エネルギーの地産地
消を促進し、地域の資金を地域
で循環することができると地域新
電力について市の認識を伺う。

A 地域新電力のメリットは、温



電力の地産地消で地域の資金
を地域内で循環

室ガス削減効果や電力に伴うお
金が地域内で循環すること、事
業化による雇用の増加も期待で
きる。デメリットは、需要に見
合う十分な電力の確保を地域内
で調達することや既存の大手電
気買取り事業者の買取り価格を
上回る価格の設定、また反対に
既存の小売電気事業者より販売
価格を低く設定しなければなら
ない。そして地域新電力が利益
を出し続けるためには、経営力、
戦略が求められる。地域新電力
はこのような課題もあるが、エ
ネルギーの地産地消や地域経済
の活性化に寄与するものと認識
している。

市旗・市章の正しい使用について 佐久平駅周辺の幹線道路整備について



こばやし たかゆき
小林 貴幸

◆市旗と市章について

Q 市や学校の行事において、市
旗が裏返しに張られたり、旧佐
久市の市旗が掲揚されたりした
事例について。

A 取扱いについて正確に行うこ
とを改めて徹底する。

◆佐久平駅南土地区画整理事業地周
辺の幹線道路網の整備について

Q 中佐都バイパスの全線整備の
見通しについて。

A 令和3年3月末の全線開通を
目指し工事を進めていると県か
ら聞いている。

AQ 常田・赤岩線について。
引き続き県や小諸市、地元協
議会とも協議を行い、早期の事
業着手を目指していく。

Q 中佐都郵便局・JA交差点か
ら中佐都バイパスの佐久中佐都
インターチェンジ入口交差点ま
での道路整備について。

A 県道区間は用地測量を実施中
と聞いている一方、市道区間は

用地測量の実施には至っていな
い状況であるが、引き続き努め
ていく。

Q 根々井区内の湯川に架かる中
佐都橋の改修について。

A 県で橋体と下部工の補修工事
を実施することである。

AQ 相生大手線について。
国道141号線側からも着手し早
期の全線整備が図られるよう、
県に強く要望していく。



答弁時の市側提示資料

AQ

コロナ禍での活動状況は。緊急事態宣言解除後の6月から感染対策を講じながら徐々に再開している。実態調査については、70歳以上の独居高齢者のみ対象とし、7月から8月にかけて実施した。また今年度は米寿お祝い事業のみ委員の立ち合いをお願いした。

AQ

災害時の役割は。災害時においては、自分自身と家族の安全確保を最優先し、地域住民の一人として、無理のない範囲で活動していただくことが肝要であると考えている。

AQ

業務の支援体制については。「負担軽減の対応」については、県市長会総会で、国に委員の業務負担軽減につながる活動指針を示す事、また、県においては委員を補佐協力する協力員制度の要望が採択され、国と県へ提出されている。今後は動向を注視したい。「個人情報」の取



たかなぎ ひろゆき
高柳 博行

◆その他の質問

・佐久市における公設民営の日帰り温泉施設について



民生児童委員の実態調査

議員報酬について

●報酬等審議会開催及び議員報酬について諮問することの申入れに至る経過

令和元年5月、佐久市特別職報酬等審議会開催及び議員報酬について諮問することを市長へ申し入れました。

諮問を申し入れた経緯としては、平成17年の合併以降、議員報酬が据え置きとなっている一方で、全国各地で議員のなり手不足が大きな課題となっている中、当市議会として、検討会を立ち上げ、市民意見交換会や議員間討議を経て、検討を重ねてきました。

●佐久市特別職報酬等審議会答申内容

市議会議員の報酬については増額することが適当であるが、その改定時期については新型コロナウイルス感染症の状況及び社会経済情勢を踏まえ、市長が判断すること。また、答申の附帯意見として、議員定数の削減検討や議員活動の見える化の推進が付されました。

●市長から議会に対して

令和2年12月、答申内容について市長から報告がありました。諮問後、令和元年東日本台風や新型コロナウイルス感染症により、社会情勢は大きく変化しました。新型コロナウイルスの終息の見通しが立たない現在の経済情勢を考慮し、改定時期については「無期限凍結」としたい旨の説明がありました。

●市議会として

報酬等審議会からの答申と市長からの報告を受け、引き続き市民生活の向上と市政発展のために活動し、これからも開かれた議会を目指し、より多くの市民の皆様には議会活動を知っていただくため、議会の見える化に一層努めてまいります。

気候非常事態宣言を行いました

9月定例会において、経済建設委員会から提出された気候非常事態宣言を行うことに関する決議案は、本会議において全会一致で可決し、令和2年10月12日に市長と議長の連名で、気候非常事態宣言を行いました。

佐久市の快適な環境を保全し、未来の世代に継承するため、二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す運動を官民一体となって推進していきます。



私たちに
できること

二酸化炭素排出量を抑えるためには、省エネルギー化に努めていく必要があります。可燃ごみを減らすことは二酸化炭素排出量を減らすことにもつながります。

経済建設委員会では、ごみの減量化（生ごみの減量、紙類の資源化）を推進しています。

12月22日、経済建設委員会から市環境部に対して、ごみの減量化について、今後より一層、施策について検討し、取り組むよう要望しました。

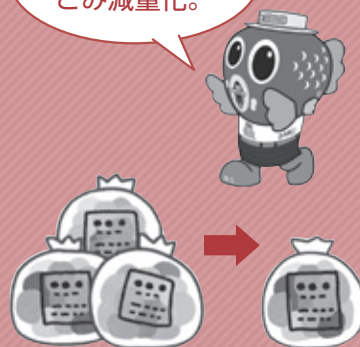


可燃ごみのうち、特に生ごみの減量については、市民一人ひとりが意識することによりすぐに実行でき、ごみの減量化に大きく貢献します。
次のことを、心がけていきましょう。

「3切りの実践」

- ・食品は使い切りましょう
- ・食べ物は残さず、食べ切りましょう
- ・生ごみは、水切りネット等を使って、よく水を切りましょう
- ・リサイクル可能な紙類（紙箱、コピー用紙、トイレットペーパーの芯）などは資源物として出しましょう
- ・庭で刈った草類は、数日間置いて乾燥させてから捨てましょう
- ・買い物の際はマイバッグを持参し、過剰包装は断りましょう

すぐにできるよ。
ごみ減量化。



キーワード「当たり前を見直そう」を実践している議員の話



最大3万円（購入価格の2分の1まで）を補助してもらえる制度を活用して、生ごみ処理機を購入しました。生ごみを乾燥させることで、堆肥化することができます。もう手放せません。皆さんも購入を検討してみてください。

※生ごみ処理機購入費の補助金に係る令和2年度分の予算は終了しました。詳しくは市役所生活環境課までお問い合わせください。

You Tube 佐久市議会チャンネルでも発信しています。
ご覧ください。



手話を学ぼう

～会話をしてみましょう～



気をつけて

両手を胸の前で広げて上下に並べ、胸元に引き寄せながらぎゅっと握ります。



お大事に

左の手のひらを胸の前に持ってきて、手の甲は相手側に向け、右手で左手の甲をクルンと撫でます。

議会だより表紙大募集中!!

佐久市内で撮影した行事・風景などの写真や、イラストを募集中です。

次回5月1日発行号の締切りは、3月31日までとなっております。

詳細は、佐久市議会ホームページをご覧ください。議会事務局へお問い合わせください。



今号も多数ご応募いただきありがとうございました。



あなたも議会を傍聴してみませんか。

★次の定例会（令和3年3月定例会）の日程（予定）は右欄のとおりです。

本会議同様、各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会も傍聴いただけます。

ただし、委員会会場の都合上、希望者多数の場合は、開会前に抽選を行いますのでご了承ください。

※ご注意ください

本会議、委員会とも傍聴の際は、携帯電話の電源をお切りください。また、会議の様態を撮影、録音することはできません。

聴覚に障害のある方で、議会の傍聴を希望される場合、手話通訳及び要約筆記を配置いたします。事前に申込みが必要になりますので、詳しくはホームページをご覧ください。



問い合わせ先 佐久市議会事務局
電話 0267-62-3495（直通）

次回定例会のお知らせ

【令和3年3月定例会】開催予定日

日	月	火	水	木	金	土
2月14日	15	16	17	18	19	20
		本会議 (開会)				
21	22	23	24	25	26	27
28	3月1日	2	3	4	5	6
	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)		本会議 (議案質疑) 委員会	
7	8	9	10	11	12	13
			委員会	委員会	委員会	
14	15	16	17	18	19	20
		委員会			本会議 (閉会)	

※日程は、諸事情により変更となる場合があります。

お詫びと訂正

議会だより第62号（令和2年11月1日）の一部に誤りがありました。

P14 1段目の2行目

⑧ 老朽設備の改築 → ⑨ 老朽設備の改修

P14 1段目の4、5行目

⑧ 令和3年度までに → ⑨ 順次

お詫びして訂正します。

聞かせてあなたの夢

佐久市の小学6年生が夢を語ります



木内 いぶき さん
(野沢小学校6年生)

佐久っ子の夢、応援します!

私の将来の夢は「パン職人」になることです。パンが好きで、4年生の頃からそう思うようになりました。

東京にある職業体験型テーマパークに、友達の家族と一緒に行ったことがあります。パン工房で小さいロールパンを作りました。とてもおいしくて「自分でもこんなパンを作りたい。」と思いました。自分の家ではまだ、パンを作ったことはありませんが、おばあちゃんの家でホットケーキやドーナツを作っています。

パンは形や味などでいろいろな表現ができます。将来は、子どもも大人もお年寄りの人でも誰でも食べられる固くないやわらかいパンを作り、食べた人においさと幸せを与えられるパン職人になりたいです。

●YouTube佐久市議会チャンネルを開設しました

佐久市議会では、市議会の取り組みについて積極的に発信するため、YouTubeに公式アカウントのチャンネルを開設しました。ぜひご覧ください。

動画数はまだまだ少ないですが、市議会のことを知ってもらうため、これからいろいろな動画をアップしていきたいと考えています。



●令和2年度議会報告はホームページをご覧ください

今年度の各委員会の主な取り組み事項等については、報告資料をホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

また、YouTubeにおいても報告動画をアップしておりますので、こちらもぜひご覧ください。

また、意見交換会中止に伴い、市民の皆様から募集しました議会や議員活動に対するご意見については、後日、ホームページ及び議会だより臨時号で掲載の予定です。



●佐久市議会業務継続計画(市議会版BCP)に基づく訓練を実施しました

11月19日、市議会版BCPに基づき、メール連絡配信システムによる安否確認訓練を実施しました。災害等の発生時における、市議会の対応を確認し、今後起こりうる大規模災害などの非常事態においても、議会機能の早期回復と維持を図れるよう努めてまいります。



●議場コンサートの開催中止について

例年3月9日「佐久市民の日」記念事業として開催している「議場コンサート」については、開催する方向で検討を進めてまいりましたが、いまだ収束が見通せない新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、やむを得ず中止することといたしました。

楽しみされていた皆様には大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

